

1. 研究アウトリーチイベントの企画・運営支援

研究アウトリーチイベント（名大研究者が講師となり市民に話題提供）の企画から実施後までを支援します。

- 研究者自身が企画したイベントの広報支援も行っています。
- イベントの企画運営に関する相談にも応じます。

	企画 実施2ヶ月前～	<担当URAによる支援内容> 依頼者にヒヤリングを行い、目的に応じた進行プランと会場計画を提案します。
	告知・広報 実施1ヶ月前～	チラシや告知サイトを制作し、広報します。申込フォームの管理、登録者対応も行います。
	イベント実施	会場設営、進行管理、参加者対応を行います。
	フォロー ～実施1ヶ月	アンケートを集計し依頼者に報告します。開催レポート（動画や記事）を作成し、学術・産連本部の「 名大研究フロンタイン 」の取組みとして公開します。長期的なアウトリーチにつなげます。

実施例

一般向けイベント



名大カフェ

隔月開催、参加者30名程のサイエンスカフェ。科学技術の未来や課題を議論。NICやTOICの他、学外飲食店での開催実績あり。令和7年夏よりCommonNexusで開催予定。



サイエンストーク

毎秋開催の地域科学祭企画。レクチャースタイルで、研究活動の「今」を紹介。参加者は、対面30名、オンライン100名程度。令和7年より、原則対面開催を予定。

中高生向けイベント



名古屋大学 オープンレクチャー

年1開催、主に中高生150名程（保護者参加も可）に、研究の魅力や大学での学びを紹介。



夏休みワークショップ

実験や観察を通じて研究紹介し、技術の可能性について議論。令和6年に、①**バイオステミュラント**、②**砂糖イネ**をテーマに試行的に開催。

小学生向けイベント



キッズサイエンス

松坂屋名古屋店とのコラボ企画。年2～3回、各回小学生親子20組が参加。会場は学内外。令和6年は、田植え@東郷フィールド、VR体験@NIC、飛行船@松坂屋を実施。

2. 研究紹介動画の制作支援

研究紹介動画（名大研究者や関係者が出演する5分程度の動画）の制作を支援します。

- URAによる内部制作のため、研究者への費用負担はありません。
- 研究者自身で制作する場合や、外部業者に制作依頼する場合も、構成作りや撮影・編集等の相談に応じます。

<担当URAによる支援内容>

企画

1～2ヶ月

出演者全員にヒヤリングを行い、目的に応じた構成案（動画ストーリー）を提案します。ロケハンを行い、撮影環境も確認します。

撮影

2～3時間

構成に沿って、各シーンを撮影します。機材準備も行います。

編集

1～2ヶ月

映像をつなげ、BGM、ナレーション、英字幕等を加えます。

公開・周知

学術・産連本部が運営する動画チャンネル「[名大研究フロントライン Youtube](#)」にて公開。大学広報と連携し、広く周知します。

制作例

研究活動紹介



一名の研究者が出演し、自身の研究活動を紹介。研究のポイントや研究者の思いを語ります。

研究室の取組み紹介



学生を含む研究室メンバーが出演し、研究室の特徴や目指す姿を紹介。メンバーそれぞれの視点からアピールします。

プロジェクト紹介



名大研究者と学外メンバーが出演し、共同研究や産学連携事例を紹介。プロジェクトの独創性や共創力を発信します。

3. 科学館等での出張イベントの開催支援

出張イベント（名大研究者が科学館や図書館等の外部機関に出向き、講師として話題提供）を開催する機関を紹介します。イベント準備や当日進行、広報等を支援します。



名古屋大学 出前授業 in 豊橋

豊橋市の博物館・科学館主催の小学生向け講座。実験や工作を交えた授業形式で、研究を紹介します。



図書館サイエンス夜話

名古屋市鶴舞中央図書館主催の市民講座。研究に加え、好きな本や影響を受けた本についても紹介。研究と読書をつなぎます。